

平成 26 年度事務事業評価調書

事業コード	02070202	区	分	<input type="checkbox"/> 実行	<input checked="" type="checkbox"/> 経常	
事務事業名	保育所運営費補助事業	担当部署名	健康福祉課			
		作成責任者職氏名	課長 菊井 佳宏	内線	340	
第4次総合計画体系	(基本柱)	(基本施策)	(細施策)			
	02健康・福祉	07子育て支援の推進	02保育サービスの充実			
実施期間	<input type="checkbox"/> 単年 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成元年度～ 年度)		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助等		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	法令等の名称	民間保育所運営費補助金交付要綱	義務付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

I 事務事業の概要<Plan>

<p>(1)事務事業の目的及び内容</p> <p>①目的 民間保育所の保育内容の充実と運営の健全化を図ることを目的とする。</p> <p>②内容 延長保育促進事業補助・保育所地域活動事業補助・フリー保育士配置事業補助・子育て支援保育士事業補助・障がい児保育支援事業補助・入所児童健康管理対策事業補助を実施している。</p>	<p>(2)対象(誰を対象とするのか)</p> <p>社会福祉法人 千早赤阪福祉会 げんき保育園</p>
<p>(3)期待される効果(本事業によって対象者をどのような状態にしたいのか)</p> <p>・保育内容の充実 ・運営の健全化</p>	<p>(4)事務事業を進める上での課題や問題</p> <p>・財源の確保 ・新制度移行に伴う補助金見直し検討</p>

II 事務事業の実施<Do>

(1)事務事業の事業費及びコスト費								
	24 年度 実績	25 年度		26 年度 事業費(見込)	27 年度 事業費(見込)			
		事業費(予算)	実績(見込)					
事業費(見込含む)(千円)(A)	11,451	12,768	12,380	13,741	13,741			
財 源 内 訳	国庫支出金			996	996			
	府支出金	9,237	10,805	10,412	10,600	10,600		
	分担金・負担金							
	使用料・手数料							
	起債							
	その他の特財 一般財源	2,214	1,963	1,968	2,145	2,145		
人件費								
一般職員所要人員(人)(B)	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05			
一般職員人件費(平均給与×(B))(千円)(C)	277	295	295	295	295			
総コスト費(千円)(A+C)	11,728	13,063	12,675	14,036	14,036			
人口あたりコスト(円)	1,935	2,156	2,092	2,316	2,316			
(2)成果指標等								
番号	指標区分	指標名称	単位	25 年度			26 年度 目標値	27 年度 目標値
				目標値	実績値	達成率(%)		
①	目標指標							
②	目標指標							
③	目標指標							

○目標指標評価値(達成率平均値) 0% / 0 = #DIV/0! (A)

III 事務事業の評価<Check>

(1)成果の自己検証		
評価項目	評価結果	評価の理由及びその考え方
①妥当性 ※施策の目的が村の政策体系に貢献しているか	3 4. 大いに貢献している 3. 概ね貢献している 2. あまり貢献していない 1. 貢献していない	概ね保育内容の充実及び運営の健全化が図れている。
②有効性 ※期待された効果が得られているか	3 4. 効果がある 3. 一応の効果がある 2. あまり効果がない 1. 効果がない	概ね保育内容の充実及び運営の健全化が図れている。
③効率性 ※効率的に進められているか	3 4. 非常に効率は良い 3. 概ね効率は良い 2. あまり効率は良くない 1. 効率は良くない	大阪府地域福祉・子育て支援交付金等を活用し、一般財源を抑制している。
④公平性 ※受益や負担が公平になっているか	3 4. 公平である 3. 概ね公平である 2. 少し偏りがある 1. 公平ではない	概ね入所児童の保育内容の充実が図れている。

○事務事業評価値 (①～④の合計/16)	12 / 16	75% (B)
-------------------------	---------	---------

(2)検証結果			
目標指標評価値 (A)	事務事業評価値 (B)	総合評価値 (A)+(B)/2	評価ランク(改善の目安)
#DIV/0!	75%	#DIV/0!	b
<small>a: 90%以上(現状維持又は拡充) d: 30~49%(休止・廃止又は縮小) b: 70~89%(見直し又は現状維持) e: 30%未満(休止・廃止) c: 50~69%(縮小又は見直し改善)</small>			

IV 事務事業改善の方向性<Action>

(1)改善の方向性	
①改善の方向性(自己評価)	
B	← A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止
②改善の方向性の理由、改善する上での具体的な改善策や課題等	
民間保育所の保育内容の充実や運営の健全化を図るため、引き続き実施する。 また、補助事業費のチェック機能を徹底する。	

V 事務事業評価結果(担当者は記入しないでください。)

(1)政策担当結果	
民間保育所の保育内容の充実や運営の健全化を図るため、引き続き実施すべきであるとする。 また、補助事業費のチェック機能を徹底する必要があるとする。	B A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止
(2)第三者による有識者会議結果	
	B A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止
(3)行政経営戦略会議結果	
民間保育所の保育内容の充実や運営の健全化を図るため、引き続き実施すべきであるとする。 また、補助事業費のチェック機能を徹底する必要があるとする。	B A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止